

令和 8 年度 GIGA スクール用端末一式の導入業務（購入・リース） iPadOS 仕様書

1 件名

GIGA スクール用端末（iPadOS） 一式

2 調達目的

文部科学省の GIGA スクール構想における「公立学校情報機器整備費補助」事業を活用し、山口県内の義務教育課程の児童生徒が授業で日常的に 1 人 1 台端末を活用できる教育環境を整備することで、Society5.0 時代に求められる児童生徒の情報活用能力等を育成するとともに、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない公正に個別最適化された学びや創造性を育む学びを実現することを目的とする。

3 調達機器

（1）調達方法、調達数及び納入期限

調達方法、調達数及び納入期限は別紙 4「数量及び納入期限」のとおりとする。

詳細は、契約候補者決定後、端末調達を実施する必要がある山口県及び山口県内の市町（以下「調達設置者」という。）と協議の上、決定する。

（2）仕様及び保守

機器等の調達仕様詳細及び導入した機器等の保守は、別紙 5「詳細仕様書」のとおりとする。

（3）納入場所

納入または設置・据え付け場所については、別紙 4「数量及び納入期限」のとおりとする。

4 上限費用


（1）1 台あたり 55,000 円（消費税及び地方消費税の額を含む）を上限とする。なお、補助対象外の内容を費用に含めないこと。


（2）任意提案による有償オプション項目は除くものとする。

（3）見積額には、本仕様書に記載した全ての要求事項（機器等調達、搬出・搬入等一式、オプション）にかかる費用を含むこと。

（4）端末の仕様を厳守し、履行する上で必要となる全ての諸経費・機器等についても、費用に加えること。

※補助対象については、以下のドキュメントを参照すること。

GIGA スクール構想の実現 学習者用コンピュータの調達等ガイドライン(令和 6 年 4 月 17 日) (PDF:689KB) 

GIGA スクール構想の実現 学習者用コンピュータ最低スペック基準(令和 6 年 4 月 17 日) (PDF:380KB) 

5 導入にかかる概要及び基本的条件

- (1) 本仕様書に示す内容に従い、調達端末に対する一連の導入作業を本調達において実施すること。
- (2) キットティングの実施主体を調達設置者に通知すること。
- (3) 納入する機器は、品質・耐久性に十分留意し、選択すること。
- (4) サプライチェーン・リスクに考慮した端末を選定すること。
- (5) 納入する OS は調達の時点で最新バージョンのものを調達すること。
- (6) 端末管理機能（MDM）を用いて必要な端末の管理を行うこと。
- (7) 端末導入時に問題が発生した場合は全て受託者にて交換・修正作業等を実施すること。

6 プロジェクト管理

- (1) 端末、周辺機器及び端末管理機能（MDM）等の初期設定等、今回の調達範囲で設定可能な全ての範囲について調達設置者に要件のヒアリングを行い、その内容に基づいて必要と思われる設定内容を設計し調達設置者による合意を得ること。
- (2) (1) のヒアリングに伴い、システム管理者向けに操作説明の希望があった調達設置者においては、操作研修を実施すること。内容については調達設置者と協議の上、決定すること。（調達設置者ごとに 1 回を想定。協議の上、対面もしくはオンライン等にて実施すること。）
- (3) 本業務に関する導入過程の経過、進捗状況について課題管理表を作成し、調達設置者に報告すること。
- (4) プロジェクトのスケジュール(特に学校での作業日程)については、課題管理表の中にスケジュール案を提示し、調達設置者と協議して決定すること。
- (5) 端末管理機能（MDM）に関して、GIGA 第 1 期に調達した端末の再利用や MDM の継続を希望する調達設置者がある場合、その設定方法等の案を提示し、調達設置者と協議して決定すること。

7 初期設定（キットティング）

受託者は本業務における設計として以下の項目について実施すること。本業務の設計は、施工期間中において、システムの並行稼動が可能な前提で設計を実施すること。

- (1) 端末の納入時に学校現地での動作確認を行うこと。学校現地の場所や時期及び確認方法等については、契約締結後に別紙 4「数量及び納入期限」を基に調達設置者と協議の上、決定すること。
- (2) 導入する端末においては ADE（DEP）申請を行うこと。

- (3) AppleID、パスワード、パスコード等の設定については、調達設置者と確認すること。
- (4) Apple School Manager で調達設置者にて登録を行う際に支援を行うこと。
- (5) Apple School Manager に登録する管理者ユーザーの情報及び端末のシリアル番号等の一覧を提出すること。
- (6) 端末管理機能（MDM）接続設定については、調達設置者と確認し、設定一覧を提出すること。
- (7) フィルタリングサービスについては、調達設置者と確認し、設定すること。
- (8) 端末に導入するアプリ等については、調達設置者と確認し、設定すること。
- (9) 調達設置者が指定する内容で、調達機器等についての管理番号用テプラベルを作成すること。
- (10) (9) で作成したテプラベルは調達設置者が指定した調達機器等の指定箇所に貼付すること。
- (11) 調達設置者が準備するラベル等がある場合は調達設置者が指定した調達機器等の指定箇所に貼付すること。
- (12) 端末故障時等の再キッティング方法について、手順書を調達設置者へ提出すること。
- (13) 児童生徒の初期使用時における、調達する端末及び周辺機器の操作説明書（小学校低学年用、小学校中学年以上用、中学生用）を作成し、編集可能な電子媒体で提供すること。

8 機器の搬入・設置

- (1) 機器の搬入・設置に係る要件については、調達設置者及び各学校と協議の上進めること。
なお、以下の（ア）～（ウ）の調整は受託者が直接学校と行い、調達設置者へ報告すること。
 - （ア）搬入当日の双方の窓口担当者及び連絡先の確認を行うこと。
 - （イ）学校内の納入場所、車輛の駐車場所、作業者の動線等の確認を行うこと。
 - （ウ）納入スケジュール及び搬入方法を示すこと。
- (2) 搬入作業は施設等を傷つけることの無いよう万全を期すこと。施設等を破損した場合は、受託者の責任において復旧するものとし、その方法については調達設置者及び各学校と協議の上対応すること。
- (3) 機器の搬入・設置作業等が校務や授業の妨げとなることのないよう留意すること。
- (4) 機器等の導入の際に出た不要な配線及び梱包物等は受託者が撤去し、適切に処理すること。

9 オプション（調達設置者ごとに判断する）

提案価格内で調達設置者が選択可能なサービスや、有償オプション（応用パッケージ）で提供可能なサービス内容がある場合は、それぞれ明確に分けて提案すること。また、以下の事項について検討を行う調達設置者があることから有意義な提案があれば行うこと。なお、有償オプションについては、調達設置者が導入可否を検討しやすいよう価格や前提条件などを明示すること。

- （１）各学校の教職員を対象とした機器、アプリの操作方法等の導入研修（各学校 1 回 1 時間程度の研修など）
- （２）端末本体の複数年の保証サービスや、別紙 5「詳細仕様書」における学習者用コンピュータのハードウェア保守①及び②を含めた保守・保証サービスに関連するもの
- （３）バッテリー交換サービス
- （４）GIGA 第 1 期で調達した端末の処分・下取りに関するサービス
- （５）GIGA 第 1 期で調達した端末と GIGA 第 2 期で調達する端末の入れ替え作業（充電アダプタ含む）
- （６）端末の持ち帰りを想定した収納ケースや校外学習等での利用を想定した持ち運び用のケース
- （７）その他、児童生徒にとって教育的効果が高いサービス及びアプリ

10 提出資料

次の表に記載された資料を、機器等納入時に提出すること。

No.	提出資料	提出先
1	機器一覧表（電子媒体・Excel 形式を想定） 品名、ホスト名、管理番号、デバイス名、型番、MAC アドレス、シリアル番号等保守運用管理に必要な情報を記載すること。	調達設置者
2	環境設定説明書（電子媒体） 端末、MDM 設定等設定情報を記載すること。	調達設置者
3	機器等の取り扱いマニュアル（電子媒体及び紙媒体 1 部） 運用マニュアル、端末年次更新・初期化マニュアル等	調達設置者
4	納入機器等の保証書	調達設置者

11 その他

- （１）受託者は、調達設置者の許可なく本業務で知り得た情報や資料等について公表してはならない。また、第三者に対し情報が漏洩しないように十分配慮すること。

- （２）受託者及び業務従事者は、業務上知り得た情報について、第三者に漏洩し、又は他の目的に利用してはならない。本契約終了後又は解除後においても守秘義務を負うものとする。
- （３）本事業で新たに作成された成果物の著作権は、調達設置者に帰属するものとする。